

一般社団法人日本循環器協会 2021 年度 活動報告書

2022 年 5 月 17 日

活動年表 (#詳細は別途紹介)

2021 年

- 5 月 10 日 日本循環器協会設立。設立記者会見 (#1)
- 5 月 20 日 第 1 回理事会
- 5 月 27 日 企業説明会 (#2)
- 6 月 28 日 暫定ホームページリリース
- 8 月 10 日 健康ハートの日「すごいぜ心臓」開催 (#3)
- 9 月 4 日 健康ハート・シンポジウム「推進協議会」開催 (#4)
- 9 月 8 日 産官学連携委員会 企業向けヒアリング (#5)
- 9 月 20 日 第 2 回理事会、第 1 回社員総会
- 12 月 18 日 第 3 回理事会
- 12 月 27 日 日本ベーリンガー・インゲルハイム共同事業「[心不全のいろは](#)」サイトリリース (#6)

2022 年

- 1 月 18 日 #もぐら歯医者行け で[フジテレビが協会 twitter を紹介](#) (#7)
- 2 月 18 日 アストラゼネカ株式会社との共同事業「[Spotlight on HF](#)」サイトリリース (#6)
- 3 月 7 日 機関誌 COCORO 創刊 (#8)
- 3 月 7 日 [ホームページリニューアル](#)+入会募集開始 (#9)
- 3 月 8 日 ハフポストによる[予防啓発動画](#)リリース (#10)
- 3 月 16 日 都道府県支部設立

2022 年度 事業 (予定)

- 4 月 7 日 産官学連携委員会主催「臨床カンファレンス」(開催済み)
- 6 月 3 日 2022 年度第 1 回理事会
- 6 月 24 日 社員総会
- 6 月 26 日 第 1 回全国支部長会議
- 8 月 10 日 健康ハートシンポジウム (日本心臓財団、日本循環器学会と共催)
- 8 月 11 日 健康ハートの日イベント (FC 横浜やラーメン YouTuber らと企画中)

創設賛助会員との共同事業数 (準備段階も含む): 6 事業

- 疾患啓発ホームページ事業
- 患者会と賛助会員によるアンケート調査事業、NDB を用いた県別疾患発症率調査、
- 実地医家を対象とした処方アンケート調査 (準備中)、米国心臓学会 e-learning 教材の日本版作成 (準備中)、循環器専門医見える化マップ事業 (準備中)、など

日本循環器協会の構成

属性別の日本循環器協会関係者数

- 設立時理事：27名（医師20名、メディカルスタッフ1名、企業4名、患者会2名）
- 監事：2名
- 評議員（2022/05/12現在）：47名（医師40名、メディカルスタッフ3名、企業4名）
- 会員（2022/05/12現在）：246名（医師94名、メディカルスタッフ111名、一般30名、患者会11名）

各委員会の構成

【予防啓発委員会】

- ◎齊藤能彦
- 山下武志
- 奥村滋子
- 岸 拓弥
- △尾上健児

【患者連携委員会】

- ◎弓野 大
- 寺田恵子
- 神永芳子
- △石津智子

【人材育成委員会】

- ◎山本一博
- 泉 知里
- 眞茅みゆき
- △彦惣俊吾

【医療連携委員会】

- ◎桑原宏一郎
- 山岸敬幸
- 高谷典秀
- 渡辺徳
- 宮川政昭
- △肥後友彰

【調査研究委員会】

- ◎北岡裕章
- 安斉俊久
- 松宮護郎
- △野村征太郎

【国際交流委員会】

- ◎竹石恭知
- 阿古潤哉
- △桐山皓行

【産官学連携委員会】

- ◎坂田泰史
- 多田荘一郎
- △田村雄一

【総合企画委員会】

- ◎野出孝一
- 木幡美子
- 平田健一
- △原田睦生

◎委員長，○副委員長，△委員会幹事

* 総務・財務委員会

委員：小室一成，齋藤能彦，石津智子，尾上健児，石田万里，原田睦生

日本循環器協会設立時役員

最高顧問：	矢崎 義雄	東京医大理事長	
顧問：	羽鳥 裕	日本医師会常任理事	
顧問：	福原 斉	心臓弁膜症ネットワーク代表	
代表理事	小室 一成	東京大学	日本循環器学会前代表理事 日本心臓財団理事
副代表理事	斎藤 能彦	奈良県立医大	日本循環器学会前理事 日本心不全学会理事
理事	安斉 俊久	北海道大学	日本循環器学会理事 日本心不全学会理事
理事	竹石 恭知	福島県立医大	日本循環器学会理事 日本循環器病予防学会理事
理事	阿古 潤哉	北里大学	日本心血管インターベンション治療学会理事 日本心臓病学会理事
理事	山下 武志	心臓血管研究所	日本不整脈心電学会理事
理事	桑原 宏一郎	信州大学	日本心不全学会理事 日本心臓病学会監事
理事	坂田 泰史	大阪大学	日本循環器学会理事 日本心臓リハビリテーション学会理事
理事	泉 知里	国立循環器病研究センター	日本循環器学会理事 日本心エコー図学会理事
理事	平田 健一	神戸大学	日本循環器学会代表理事 日本動脈硬化学会理事長
理事	山本 一博	鳥取大学	日本心臓病学会理事長 日本心エコー図学会理事長
理事	北岡 裕章	高知大学	日本心不全学会理事 日本老年医学会理事
理事	野出 孝一	佐賀大学	日本循環器学会理事 日本高血圧学会副理事長
理事	岸 拓弥	国際医療福祉大学	日本循環器学会情報広報部会長
理事	松宮 護郎	千葉大学	日本心臓血管外科学会理事 日本冠動脈外科学会理事
理事	山岸 敬幸	慶応大学	日本小児循環器学会副理事長 日本成人先天性心疾患学会理事
理事	弓野 大	医療法人社団ゆみの理事長	日本在宅医療連合学会評議員 Japan Cardiology Clinic Network 事務局長
理事	高谷 典秀	医療法人社団同友会理事長	日本人間ドック健診協会理事
理事	渡辺 徳	丸の内病院（松本市）	厚労省研究班「地域におけるかかりつけ医・・・研究」研究協力者
理事	眞茅 みゆき	北里大学	日本循環器看護学会代議員 日本心不全学会理事
理事	宮川 政昭	日本医師会常務理事、宮川内科小児科医院院長	
理事	木幡 美子	(株)フジテレビジョン元アナウンサー、厚労・循環器病対策推進協議会委員	
理事	多田 荘一郎	GE ヘルスケア・ジャパン 代表取締役社長兼 CEO	
理事	奥村 滋子	メディカルクオール 代表取締役社長	
理事	阪田 英也	日経 BP 総研、株式会社 21 世紀メディカル研究所 代表	
理事	寺田 恵子	心臓弁膜症ネットワーク 理事	
理事	神永 芳子	心臓病の子供を守る会 理事長	
監事	飴谷 恭平	日本心臓財団事務局長	
監事	瀧原 圭子	大阪大学	日本循環器学会前理事 日本肺高血圧・肺循環学会副理事長

日本循環器協会都道府県支部リスト (2022/05/15 現在)

	都道府県 支部長	支部長の所属機関
1	北海道 安斉 俊久	北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学教室
2	青森県 富田 泰史	弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座
3	岩手県 森野 禎浩	岩手医科大学医学部 内科学講座循環器内科学分野
4	宮城県 安田 聡	東北大学医学系研究科 循環器内科学分野
5	秋田県 渡邊博之	秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学・呼吸器内科学講座
6	山形県 渡辺 昌文	山形大学医学部 内科学第一講座
7	福島県 石田隆史	福島県立医科大学医学部 循環器内科学講座
8	東京都 清水 渉	日本医科大学付属病院 循環器内科
9	千葉県 小林欣夫	千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学
10	茨城県 家田真樹	筑波大学附属病院 循環器内科
11	群馬県 石井 秀樹	群馬大学大学院医学系研究科 循環器内科学
12	新潟県 猪又 孝元	国立大学法人新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器学分野
13	長野県 桑原宏一郎	信州大学医学部 循環器内科学教室
14	山梨県 佐藤 明	山梨大学医学部 循環器・呼吸器内科
15	栃木県 菊尾七臣	自治医科大学医学部 循環器内科学部門
16	埼玉県 足立 健	防衛医科大学校 循環器内科
17	神奈川県 伊莉裕二	東海大学医学部 内科学系循環器内科学
18	岐阜県 大倉宏之	岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学
19	静岡県 前川 裕一郎	浜松医科大学医学部 内科学第三講座
20	愛知県 TBA	
21	三重県 土肥 薫	三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学
22	富山県 絹川弘一郎	富山大学附属病院 第二内科
23	石川県 高村 雅之	金沢大学大学院医学系研究科 循環器内科学
24	福井県 冨田 浩	福井大学 学術研究院 医学系部門 医学領域 病態制御医学講座 循環器内科学分野
25	京都府 的場聖明	京都府立医科大学大学院 医学研究科 循環器内科
26	大阪府 坂田泰史	大阪大学大学院医学系研究科 内科学講座 循環器内科学
27	兵庫県 平田健一	神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野
28	滋賀県 中川義久	滋賀医科大学内科学講座 循環器内科
29	奈良県 斎藤能彦	奈良県立病院機構 奈良県西和医療センター
30	和歌山県 TBA	
31	広島県 中野由紀子	広島大学大学院医科学研究科 循環器内科学
32	岡山県 伊藤 浩	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能制御学 (循環器内科)
33	鳥取県 山本一博	鳥取大学医学部 病態情報内科
34	島根県 田邊一明	島根大学医学部 内科学第四
35	山口県 矢野雅文	山口大学 器官病態内科学
36	徳島県 佐田政隆	徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学分野
37	香川県 南野哲男	香川大学医学部 循環器内科
38	愛媛県 山口 修	愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学
39	高知県 北岡裕章	高知大学医学部 老年病・循環器内科学
40	福岡県 TBA	
41	佐賀県 野出 孝一	佐賀大学医学部 循環器内科
42	長崎県 前村浩二	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学
43	熊本県 辻田賢一	熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学
44	大分県 高橋尚彦	大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座
45	宮崎県 海北 幸一	宮崎大学医学部 内科学講座循環器腎臓内科学分野
46	鹿児島県 大石 充	鹿児島大学医学部 心臓血管・高血圧内科学
47	沖縄県 TBA	

日本循環器協会 評議員リスト (2022/3/29 時点。施設毎の 50 音順)

荻原 克史	GE ヘルスケア・ジャパン株式会社	小寺 聡	東京大学循環器内科
中川 彰人	尼崎中央病院循環器内科	衣笠 良治	鳥取大学循環器内分泌代謝内科学
木岡 秀隆	大阪大学循環器内科	土肥 直文	奈良県西和医療センター
世良 英子	大阪大学循環器内科	中山 玲	日本メドトロニック株式会社
彦惣 俊吾	大阪大学循環器内科	石田 万里	広島大学心臓血管生理医学
中村 一文	岡山大学循環器内科	北川 知郎	広島大学循環器内科
肥後 友彰	かすがいクリニック	三阪 智史	福島県立医科大学循環器内科
神谷健太郎	北里大学医療衛生学部	及川 雅啓	福島県立医科大学循環器内科
東 美奈子	北里大学医療衛生学部	櫻井みどり	ロシュダイアグノスティックス
辻田 賢一	熊本大学 循環器内科	落合 亮太	横浜市立大学医学部看護学科
香坂 俊	慶応義塾大学循環器内科	山本 雄士	株式会社ミナケア
田中 敦史	佐賀大学循環器内科	田村 雄一	国際医療福祉大学三田病院
夏秋 政浩	佐賀大学循環器内科	北井 豪	国立循環器病研究センター
葛西 隆敏	順天堂大学循環器内科学	赤尾 昌治	国立病院機構京都医療センター
元木 博彦	信州大学循環器内科	猪又 孝元	新潟大学循環器内科
柴 祐司	信州大学バイオメディカル研究所	水野 篤	聖路加国際病院心血管センター
木田 圭亮	聖マリアンナ医科大学薬理学	平田久美子	大阪教育大学教育学部
石津 智子	筑波大学循環器内科	若林 留美	東京女子医科大学病院看護部
宮崎 晋介	東京医科歯科大学循環器内科	尾上 健児	奈良県立医大循環器内科
松本 知沙	東京医科歯科大学循環器内科	榊田 出	武田病院健診センター
桐山 皓行	東京大学循環器内科	足立 健	防衛医大循環器内科
野村征太郎	東京大学循環器内科	永井 利幸	北海道大学循環病態内科学
原田 睦生	東京大学循環器内科	奥村 貴裕	名古屋大学循環器内科
井上 峻輔	東京大学循環器内科		

#1 日本循環器協会設立（2021年5月10日）

法人登記日と同日となる5月10日に厚生労働省記者クラブにおいて設立記者会見を開催した。「患者、企業、医療者の架け橋」という設立趣旨を体現するべく、それぞれの代表が同じテーブルに登壇しての記者会見となった。

- 記者会見参加者：

- 日本循環器協会代表理事 小室一成 東京大学
- 日本循環器学会代表理事 平田健一（Web参加）神戸大学
- 日本循環器協会副代表理事 斎藤能彦（Web参加）奈良県立医大
- 日本循環器協会理事 多田壮一郎 GEヘルスケア・ジャパン代表取締役社長
- 日本循環器協会顧問 福原斉 全国心臓病ネットワーク代表理事

- メディア参加者：

- 朝日新聞東京本社科学医療部
- 読売新聞東京本社
- NHK 日本放送協会
- 毎日新聞社
- 福祉新聞社
- 日刊工業新聞社
- (株)化学工業日報社
- (株)ミクス
- メドピア(株)
- (株)メディカルトリビューン

- 記者会見に関する報道：

- ミクス online 2021/5/11 (<https://www.mixonline.jp/tabid55.html?artid=71076>)
- 時事メディカル 2021/5/11 (<https://medical.jiji.com/news/42723>)
- メディカルトリビューン(<https://medical-tribune.co.jp/news/2021/0511536346/>)
- ダイヤモンド・オンライン 2021/6/16 (<https://diamond.jp/articles/-/273845>)

記者会見の様子



ミクス online 記事

「日本循環器協会」設立 アカデミア・患者家族・自治体・製薬企業等の「橋渡し」プラットフォーム構築

公開日時 2021/05/11 04:53

印刷 コピー



循環器病の診療と研究のプラットフォームの役割を担う「日本循環器協会」が5月10日に発足した。がんに次いで死因別死亡率の上位を占める循環器病だが、2018年12月に国会で成立した脳卒中・循環器病対策基本法や、20年10月に作成された「循環器病対策推進基本計画」が追い風となり、健康寿命の延伸や循環器疾患の撲滅を実現する動きが活発化してきた。新設した日本循環器協会はアカデミア集団の日本循環器学会と、患者・家族、自治体、企業（製薬、機器、検査等）の橋渡し役を担う。協会が提供するプラットフォームは製薬企業、医療機器メーカー、検査会社などに開放し、これまで無し得なかつた枠組みでの産学連携や患者団体との連携に基づく循環器領域での調査・研究、基礎・臨床研究の支援などに取り組む方針だ。

#2 企業説明会（2021年5月27日）

賛助会員の入会を促進するために、日循総会参加企業を中心にメールにて招待し、ZoomによるWeb会議形式で開催した。設立趣意と賛助会員の特典についての説明を行った。

- 参加企業 56 社（164 名）
- 協会参加者；小室一成、平田健一、斎藤能彦
- 2021 年度中に入会した賛助会員“創設賛助会員”は下記 16 社（入会申し込み順）
 1. 第一三共株式会社
 2. ノバルティスファーマ株式会社
 3. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
 4. トーアエイヨー株式会社
 5. アムジェン株式会社
 6. エドワーズライフサイエンス株式会社
 7. GEヘルスケア・ジャパン株式会社
 8. アボットメディカルジャパン合同会社
 9. 株式会社ツムラ
 10. ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
 11. アストラゼネカ株式会社
 12. ヤンセンファーマ株式会社
 13. テルモ株式会社
 14. ヴィアトリス製薬株式会社
 15. 小野薬品工業株式会社
 16. 株式会社 明治安田総合研究所

企業説明会の様子 (Zoom 画面)



賛助会員としての活動案

協創

- 産官学オピニオンリーダーとの会合
 - 将来の循環器病医療の方向性を議論する
 - 各都道府県における対策推進協議会メンバーとの懇談
 - 各年度ごとに循環器医療の課題を抽出し議論する
- 合同カンファレンス
 - 医療産業社員と共に各年度の治療トレンドを議論する
 - 様々な団体のデリゲートとの懇談会
- 教育・若手産学研修合宿
 - アカデミア/医療産業間の膝を交えた交流
 - 次世代医療産業リーダーの育成
 - 企業に対する健康セミナー開催
 - 心不全アドバイザー（仮）任命
- 産・産連携サロンの提供
 - 例：通信産業とイメージング業種+アカデミアの交流
 - →新規遠隔診療モデルの開発と実装

#3 健康ハートの日「すごいぜ心臓」の開催（2021年8月10日）

1985年から継続する日本心臓財団主催の8月10日「健康ハートの日」イベントに本年度から日本循環器協会も共催に加わりイベントを開催した。2020年10月に閣議決定された循環器病対策推進基本計画にある「子どもの頃からの国民への循環器病に関する知識の普及啓発」を実現するために、小学生高学年から中学生を対象とした循環器病に関する参加型Webセミナーを行った。

- テーマ：「夏休み自由研究ハートの応援団 すごいぜ心臓」
- 日時：8月10日(火)AM 10:00~11:30
- 開催：Zoomを介したWebセミナー+YouTubeライブ配信
- 協会参加者：野出孝一、岸拓弥、奥村滋子、木田圭亮、福田芽森
- レポート
 - 参加登録者331人のうち、実際に視聴したのは66%の220人であった
 - 全体の80%が小学生であり、中学生の参加は少なかった
 - 質問件数は合計221件、チャット数は525件であった
 - YouTubeライブも70人以上視聴者があった

ポスター



8月10日は健康ハートの日

すごいぜ心臓

おいらは1日10万回もビートを刻み続けているんだぜっ!

小さいけど力持ち! 小さいけど働き者! 心臓のことを、もっと学んでみよう!

（参加型オンライン）
「夏休み自由研究ハートの応援団」
日時 8月10日(火) AM 10:00~11:30

参加無料
【事前登録】
先着1,000名迄

ハートの応援団 時間割
09時開演 (小学生高学年~中学生10~15歳)
1時間目 理科 心臓ってなに?
2時間目 社会科 病院でハートを守るお仕事
3時間目 家庭科 うちご飯の塩日記
協力: 日本高血圧学会
4時間目 体育 ダンス with すわん君
~自分の体で顔が触れる所を探そう~
5時間目 夏休みこどもハート相談室

すわん君

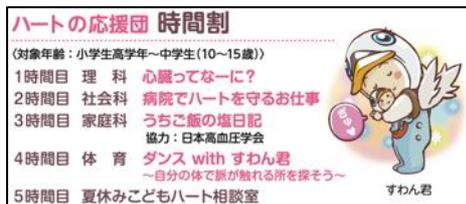
公式サイト: <https://kenko810.com>

健康ハートの日 検索 参加登録はこちら

公式アカウント: 健康ハートの日
kenko_heart_810 @0810heart facebook.com/0810heart

日本循環器協会 日本心臓財団 一般社団法人 日本循環器学会

プログラム



ハートの応援団 時間割

（対象年齢：小学生高学年～中学生（10～15歳））

- 1時間目 理科 心臓ってなに？
- 2時間目 社会科 病院でハートを守るお仕事
- 3時間目 家庭科 うちご飯の塩日記
協力：日本高血圧学会
- 4時間目 体育 ダンス with すわん君
～自分の体で顔が触れる所を探そう～
- 5時間目 夏休みこどもハート相談室

すわん君

YouTubeライブ映像



YouTubeからも参加者が70人以上

配信会場の様子



#4 健康ハート・シンポジウム開催 (2021年9月4日)

「健康ハートの日」イベントの一つとして2年前に開催された健康ハート・シンポジウムを引き継ぐ形で、協会が共催に加わり開催された。本年は本協会の設立元年でもあり、協会の設立背景となった循環器病対策推進基本計画の周知と実効性のある基本計画の推進を目的として3つのテーマ、すなわち「日本循環器協会設立」、「脳卒中と循環器病克服 第二次5ヵ年計画」、そして「都道府県推進協議会の活動」について討議を行った。

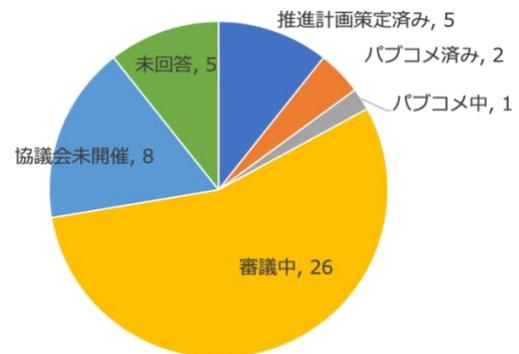
- テーマ: 「循環器病の克服を目指して」
- 日時: 2021年9月4日(土) 15:00~17:00
- 開催: Zoom を介した Web セミナー形式
- プログラム
 - 総合司会: 石津智子
 - 開会挨拶: 矢崎義雄
 - 講演 1: 小室一成
 - 「脳卒中・循環器病対策基本法と日本循環器協会が目指す未来」
 - 講演 2: 斎藤能彦
 - 「循環器医療の課題とその取り組み」
 - ~脳卒中と循環器病克服第一次5ヵ年計画の振り返りも踏まえて~
 - 講演 3: 前村浩二
 - 「脳卒中と循環器病克服第二次5ヵ年計画と各都道府県における対策推進計画」
 - 閉会挨拶: 平田健一

ポスター



アンケート結果

(都道府県循環器病対策推進協議会の設置状況について)



#5 産官学連携委員会 企業向けヒアリング (2021年9月8日)

患者、企業、医療者の架け橋としての役割は日本循環器協会の設立趣旨の一つである。8つある日本循環器協会の委員会のうち、産官学連携委員会が企業と医療者間の架け橋の役目を担う。本ヒアリングはあらかじめ下記5つの質問事項を渡した上で各企業からその回答をプレゼンしていただいた。

【質問事項】

- ① アカデミアや患者会との交流の機会の確保について日本循環器協会に期待すること
- ② 自社の広報活動の課題を解決する上で循環器協会に期待すること
- ③ 産産連携など企業単独で機会が得られにくいことに関して循環器協会に期待すること
- ④ 循環器協会との共同事業に対する懸念事項（コンプライアンス等）
- ⑤ 産学連携を基盤とした調査研究について日本循環器協会に期待すること

- テーマ：「日本循環器協会に期待すること」
- 日時：2021年9月8日(土) 18:00~19:00
- 開催：Zoomを介したWeb会議形式
- 協会参加者：産官学連携委員会（坂田泰史、多田壮一郎、阪田英也、田村雄一）
- 企業参加者：9月時点の創設賛助会員12社
 - 第一三共株式会社
 - ノバルティスファーマ株式会社
 - 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
 - トーアエイヨー株式会社
 - アムジェン株式会社
 - エドワーズライフサイエンス株式会社
 - GEヘルスケア・ジャパン株式会社
 - アボットメディカルジャパン合同会社
 - 株式会社ツムラ
 - ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
 - アストラゼネカ株式会社
 - ヤンセンファーマ株式会社

#6 公募事業: 「一般向け心不全啓発ホームページ事業」の推進

高齢心不全患者が急増する一方で一般市民における心不全の認知度が低いことが課題となっている。このため、社会における心不全という疾患名の認知度向上と疾患情報提供を目的としたウェブサイト構築についての公募を行い、以下の事業が採択された。

- 日本ベーリンガー・インゲルハイムとの共同事業

「心不全のいろは」(2022/12/27 リリース <https://heart-failure.jp/>)

* 一般人や介護士など非医療者が心不全の病態を理解する上で必要な情報が集約された心不全お役立ち情報サイト



- アストラゼネカ株式会社との共同事業

「Spotlight on Heart Failure」(2022/2/18 リリース <https://www.spotlightonheartfailure.jp/>)

* 心不全症状の気づきや心不全罹患後のペイシェントジャーニーに着目した心不全情報サイト

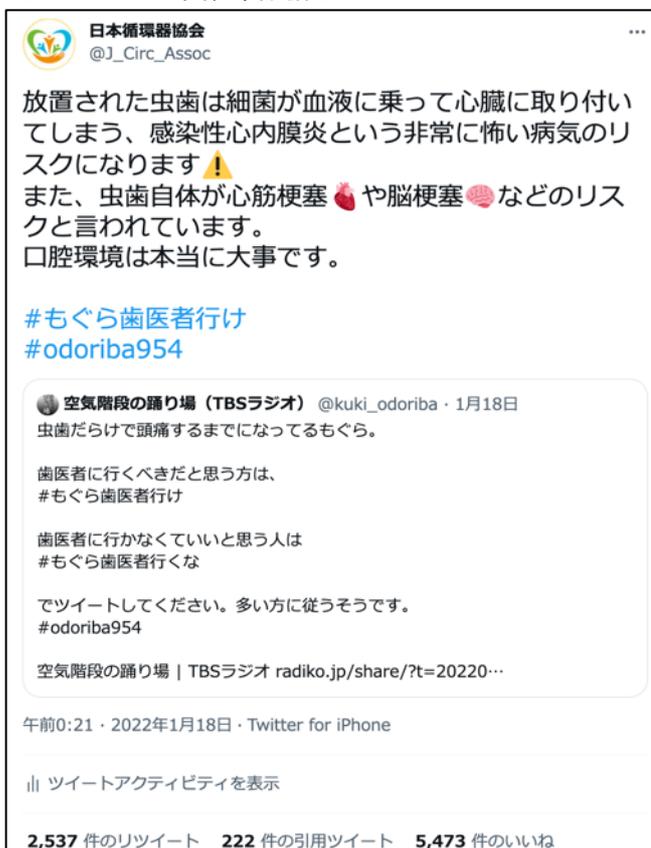


#7 #もぐら歯医者行け で [フジテレビが協会 twitter を紹介](#) (2022年1月18日)

日本循環器協会公式 Twitter アカウントにおいて何気なく発信された「#もぐら歯医者行け」ツイートが 180 万インプレッション+5473 いいねのプチバズりに至り、フジテレビ「めざまし 8」で取り上げられた。さらに月刊 PV 1 億を超える FNN プライムオンラインにも記事として掲載され、感染性心内膜炎という疾患名の認知を広げるのに役立った。

- 公式 Twitter アカウント → https://twitter.com/J_Circ_Assoc/status/1483097165434331137
- FNN プライムオンライン記事 → <https://www.fnn.jp/articles/-/301711>

元ツイート(日本循環器協会公式アカウント)



日本循環器協会
@J_Circ_Assoc

放置された虫歯は細菌が血液に乗って心臓に取り付いてしまう、感染性心内膜炎という非常に怖い病気のリスクになります ⚠️
また、虫歯自体が心筋梗塞 🍷 や脳梗塞 🧠 などのリスクと言われています。
口腔環境は本当に大事です。

#もぐら歯医者行け
#odoriba954

空気階段の踊り場 (TBSラジオ) @kuki_odoriba · 1月18日
虫歯だけで頭痛するまでになってるもぐら。

歯医者に行くべきだと思う方は、
#もぐら歯医者行け

歯医者に行かなくていいと思う人は
#もぐら歯医者行くな

でツイートしてください。多い方に従うそうです。
#odoriba954

空気階段の踊り場 | TBSラジオ radiko.jp/share/?t=20220...

午前0:21 · 2022年1月18日 · Twitter for iPhone

ツイートアクティビティを表示

2,537 件のリツイート 222 件の引用ツイート 5,473 件のいいね

フジテレビ「めざまし8」における鈴木もぐらとのインタビュー



FNN プライムオンライン



#8 機関誌 COCORO の創刊 (2022年3月7日)

機関誌 COCORO は「心臓とココロに寄り添う健康情報マガジン」と称して一般市民会員や心不全患者・家族会員に向けた正しい情報の提供と啓発を目的として制作された。創刊号の特集テーマは「心活」。心不全と言われた患者さんやご家族が最初に目を通すことで日々の加療や日常生活に生かせるよう、医師、看護師、薬剤師などの多職種診療チームが病態や生活上の注意点をわかりやすく説明することを心がけ執筆した。それだけでなく、患者さんやご家族の目線にたったトラベル情報「リフレッシュの旅」や「医療者が選ぶ居酒屋メニュー」など、これまでの健康情報誌にはない視点の信頼性の高いコンテンツも加え、飽きさせない工夫を施した。

COCORO という誌名や表紙デザインなどはすべて、協会関係者（医師、メディカルスタッフ、患者、企業）へのアンケートと投票をもとに決定した、まさにみんなで作った機関誌である。



#9 ホームページリニューアル(2022年3月7日)

設立当初に暫定的に作成したホームページに代わる新たなホームページを2022年3月7日にリリースした (<https://j-circ-assoc.or.jp/>)。本ホームページは拡張型心筋症とともに生活する20代のSEさんが中心になって制作された。心停止から蘇生されICDを植え込まれた入院中の経験と、医療費助成申請などの経験から「循環器病患者もそうでない人も循環器病について『知る』ことができる情報」と「循環器病患者の人が循環器病と一緒に『暮らす』ための情報」にフォーカスを当てて構成されているのが特徴である。また、オンラインで入金・入会できるオプションを実装したことにより、それまで手作業で銀行振り込みを中心として行ってきた入金と入会手続きが格段に改善された。

新規ホームページのトップデザイン



入会ページ(会員種別の年会費など)

	① 入金	② ユーザーID / パスワード登録	③ 会員番号の取得			
	年会費**	COCORO Web版	病氣相談 知恵袋	医療者 限定サイト	COCORO (冊子)	イベント・ セミナー参加無料
一般会員	3,000円	○	○	×	○***	○***
患者会会員*	無料	○	○	×	○***	○***
メディカルスタッフ	3,000円	○	○	○	○***	○***
医師	10,000円	○	○	○	○***	○***

#10 ハフポストによる予防啓発動画リリース (2022年3月8日)

循環器病の多くは若い頃からの心がけにより発症が防げるにもかかわらず、その事実が若年層に知られていないことが課題となっている。循環器病対策推進基本計画においてもこれらの年齢層における疾患啓発の重要性が謳われているのはこのためであり、若年層をターゲットとした媒体を介した啓発が望まれている。今回、本協会では社会ネタに強いネットメディアであるハフポストと連携して、循環器病の疾患啓発動画(2分/本)を4本作成し、リリースした (<https://twitter.com/HuffPostJapan/status/1506471481903321096>)。

- 目的：より多くの人に動画を見てもらい循環器病のことを知ってもらう
- 出演者：岸拓弥、石津智子
- KPI：動画視聴(再生)数=合計10万(目標値)

→ (リリース後2週間における) 合計動画視聴数
=160,839回/100,000回(目標に対して約160%)

【視聴数内訳】※3/22(火)時点

■内訳

<カンバカード(合計)>

表示数=54,120回

再生数=33,880回

<オーガニック投稿+オーガニック投稿の広告配信>

short1(岸):45,292回

short2(岸):39,002回

short3(石津):17,038回

short4(石津):25,627回

ハフポスト Twitter 公式アカウント



Short-1 動画のサムネイル

